

平成26年度山口県公立高等学校入学者選抜

学力検査の結果の概要及び今後の学習指導に向けて

平成26年4月
山口県教育委員会

目 次

ページ

○ 平成26年度山口県公立高等学校入学者選抜のための 学力検査の結果について	1
○ 各教科	
国語	2～3
社会	4～5
数学	6～7
理科	8～9
英語	10～11

平成26年度山口県公立高等学校入学者選抜のための 学力検査の結果について

1 出題の概要

平成26年度の学力検査の出題については、中学校教育の発展と充実に資するよう、学習指導要領に準拠しつつ、以下のとおりとした。

- 基礎的・基本的な内容と応用的な内容について、均衡を図って出題した。
- 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等をみる問題を出題した。

2 結果の総評

- 各教科とも基礎的・基本的な事項に関する問題については、平素の学習の成果がよく表れていた。
- 資料や表・グラフから分かったことをまとめて適切に表現する力をみる問題や、論理的に考えたり柔軟に思考したりする力をみる問題については、更に努力が必要な状況がみられた。
- 今後とも、学習内容と生活場面・実社会との関連を考えながら学習することにより、学ぶことの意義や有用性を実感し、学習に対する興味・関心を高めることが必要である。また、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を更に身に付けていくことが大切である。

国語

1 出題の特徴

- 基本的な語句の知識を問う問題に加え、表現の意図や筆者の考えを読み取る問題を出題した。
- 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る力や、読み取った内容を適切に表現する力をみる問題を出題した。
- 資料を基にした話し合いの内容を記録した文章を読み、条件に従って言葉の使い方や気を使っていることについて作文する問題を出題した。

2 結果の概要

- 漢字の読み書きや古文・漢文を読む上での基礎的・基本的な知識を問う問題については、よくできていた。
- 文章の展開に即して、内容を的確に読み取る力や、読み取った内容を与えられた条件に従って適切に表現する力をみる問題については、いま一歩であった。
- 作文については、求められている条件を十分に満たしていないものも多く、必ずしも十分とはいえなかった。

3 課題がみられた問題例 《問題例①》

—

〈問題文は、にしがきようこ「おれのミュージズ！」から。ここでは省略。〉

- (六) 「ヒッキーの展示されてた絵、すごくたくさん話してくれたよ」とあるが、ミーミが絵から聞き取ったヒッキーの具体的な思いを表現している部分を、文章中から十字以内で書き抜きなさい。

【正答】 この木が好きなんだ

【解答の状況】

- 傍線部の直後にある、「言葉にならない思い」を書き抜いた解答が多かった。

【課題】

文章の展開を的確に読み取ること。文中の指示内容を適切に理解すること。

《問題例②》

二

〈問題文は、山崎正和「大停滞の時代を超えて」から。ここでは省略。〉

- (七) 「砂漠の旅人や大洋の航海者」とあるが、この「砂漠の旅人や大洋の航海者」が置かれていた状況はどのような状況か。文章中の表現を用いて二十五字以内で説明しなさい。

【正答例】 星の位置で自己の位置を確認せざるを得ない状況。

【解答の状況】

- 「どこにいるかわからない状況」「道に迷ってしまった状況」など、文章中の表現を用いるという条件を満たしていない解答がみられた。
- 傍線部の直前にある「このこと」の指し示す内容が十分に理解できていないと思われる誤答が多かった。

【課題】

内容を的確に読み取り、文章の構造を押さえた上で、条件に従って適切にまとめること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 文章の展開に即して内容を的確に捉える力の育成

文章の中心的な部分と付加的な部分、具体的事例や筆者の意見などを読み分けることや、文脈の中における語句の意味を正確に理解し、指示語や言い換えなどに注意しながら文章の内容を的確に捉えることができるようにする。

○ 理解した内容を適切に表現する力の育成

文章の内容を要約したり、自分の考えをまとめたりする活動に加えて、言語だけでなく、図表や絵などを含めた様々な情報を活用して、目的や場面に応じた適切な言葉で自分の考えを表現できるようにする。

○ 語彙を豊かにし、思考力を養う活動の充実

読書の幅を広げることで語彙を豊かにするとともに、古典を含む様々な文章を読み比べて、構成や表現の仕方について考えたり、自分の意見をまとめたりしながら思考力を養う。

社会

1 出題の特徴

- 身の回りの社会的事象に関心をもって学習を進め、基礎的・基本的な知識や概念を理解しているかをみる問題を出題した。
- 作業的・体験的な学習の場を設定し、学習した内容と資料を関連付けて考察し判断する力をみる問題や、資料を作成する技能をみる問題を出題した。
- 様々な資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

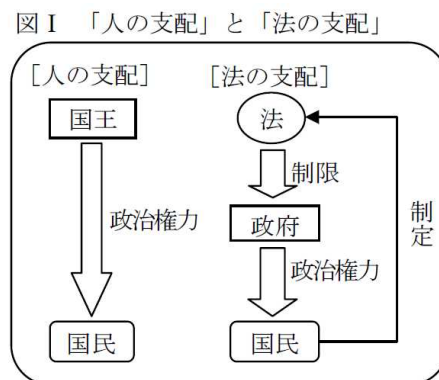
- 基礎的・基本的な知識や概念の理解をみる問題については、おおむね良好であったが、用語を説明する問題など、一部に課題もみられた。
- 統計・地形図の読み取りや時差の問題、地図を活用して考察し判断する力をみる問題については、おおむね良好であった。
- 資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題については、いま一歩であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

2 (4) (ア) 「法の支配」について、図 I を参考にし、「人の支配」との違いにふれて、説明しなさい。

【正答例】 国王などが政治権力を自由に行使用する人の支配に対し、政府の政治権力が、国民の制定した法により制限されること。



【解答の状況】

- 資料を活用できていない解答や、学習した内容を適切に表現できていない解答が多くみられた。

【課題】

学習した内容を、資料と関連付けて適切に表現すること。

《問題例②》

- 3 (3) ドイツについて調べたWさんは、ドイツでは、伝統的に混合農業が行われてきたことがわかった。混合農業とはどのような農業か。説明しなさい。

【正答例】 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせた農業。

【解答の状況】

- 「複数の作物を栽培する農業」、「季節によって異なる作物を栽培する農業」など、混合農業の特徴が十分に理解できていない解答や、適切に表現できていない解答が多くみられた。

【課題】

基礎的・基本的な知識や概念を正確に理解し、説明できるようにすること。

4 今後の学習指導に向けて

○ **基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得**

時事的な話題や身近な生活体験などを通して社会的事象に対する関心を高め、社会科の学習を深める上での基礎的・基本的な知識や概念が確実に身に付くようにする。

○ **様々な資料を活用して多面的・多角的に考察し判断する力の育成**

地図、年表、写真、新聞、統計などの資料に平素から親しみ、内容を正しく読み取るとともに、読み取った内容を他の情報と関連付けて考察し、公正に判断する力を育成する。

○ **作業的・体験的な学習活動を通して適切に表現する能力と態度の育成**

観察や調査を実施し、その過程と結果を報告書にまとめ、発表するなど、問題解決的な学習活動の充実を図ることなどにより、考察し判断したことを適切に表現する能力と態度を育成する。

数 学

1 出題の特徴

- 事象の中に数量や図形の関係を見だし、数学的な表現を用いて説明する問題を出題した。
- 図やグラフの中から情報を読み取り、事象を数学的に解釈して解決する問題を出題した。
- 身近にあるものを題材として、数学的に考察し処理する中で、数学的な見方や考え方のよさを知り、数学を活用することのできる問題を出題した。

2 結果の概要

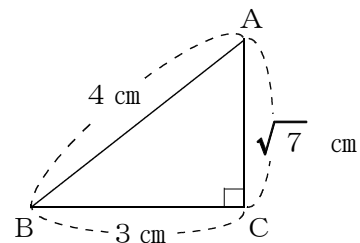
- 基礎的・基本的な知識や計算技能の習得に関する問題については、よくできていた。
- 数学的な表現を用いて説明する問題について、見いだしたことや思考の過程、判断の根拠などを数学的に的確に表現することは、いま一步であった。
- 論理的に考えたり、柔軟に思考したりする力をみる問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

2 (4) 右の図のような直角三角形ABCがある。

辺BCを軸として、この直角三角形を1回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とする。



【正答】 $7\pi \text{ cm}^3$

【解答の状況】

- 辺ACを軸として、この直角三角形を1回転させてできる立体の体積を求めている解答がみられた。
- 体積を求めるために必要な値はどれかを理解できていない解答がみられた。

【課題】

空間図形を、平面図形の運動によって構成されたものとみる視点をもつこと。空間図形（錐体）の体積を求めること。

《問題例②》

8 (2) Tさんは、表の中で縦、横2つずつ並んでいる4つの数の組

a	b
c	d

のうち、

1	2
2	4

のように、 a, d がそれぞれ自然数の2乗で表せる組について、 $a + b + c + d$ の値を求め、次のように考察した。

(中略)

自然数 n を使って、 $a = n^2$ とするとき、 b, c, d を n を使った式で表して、Tさんの予想「 $a + b + c + d$ の値は奇数の2乗となる」が正しいことを説明しなさい。

【正答例】 $b = n(n + 1), c = n(n + 1), d = (n + 1)^2$ と表せるから

$$\begin{aligned} a + b + c + d &= n^2 + n(n + 1) + n(n + 1) + (n + 1)^2 \\ &= n^2 + n^2 + n + n^2 + n + n^2 + 2n + 1 \\ &= 4n^2 + 4n + 1 \\ &= (2n + 1)^2 \end{aligned}$$

n が自然数のとき、 $2n + 1$ は奇数となるから、 $a + b + c + d$ の値は奇数の2乗となる。

よって、Tさんの予想は正しい。

【解答の状況】

- b, c, d を n を使って、 $b = n(n + 1), c = n(n + 1), d = (n + 1)^2$ と表すことができていない解答が多くみられた。

【課題】

文字式などの数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ **基礎的・基本的な知識・技能の定着**

第3学年で関数 $y = ax^2$ を学習する際に、第1学年で学習した比例、反比例や第2学年で学習した一次関数を取り上げ、それらを比較することで関数の理解を深めるなど、関連する内容を意図的に再度取り上げ、基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着を図る。

○ **言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解する力の育成**

根拠を明らかにし筋道を立てて説明し伝え合う活動を取り入れながら、言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解する力を育成する。

○ **事象を数学的に表現する力の育成**

日常生活や社会における事象を数学と結び付けて考察したり処理したりする活動を通して、数学を利用することの意義を実感するとともに、数学的に表現する力を育成する。

理科

1 出題の特徴

- 自然の事物・現象について、基礎的・基本的な概念や原理・原則を理解しているかをみる問題を出題した。
- 観察、実験を目的意識をもって行い、得られた結果を科学的に考察し、表現できるかをみる問題を出題した。
- 自然の事物・現象を客観的にとらえ、合理的に判断し、筋道を立てて考察・推論できるかをみる問題、理科において学習した様々な分野の学習内容を総合的に活用して課題を解決する問題を出題した。

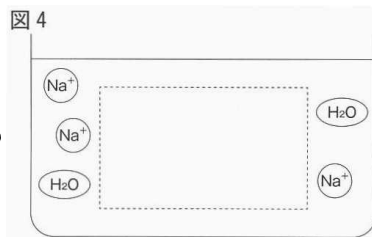
2 結果の概要

- 自然の事物・現象における基礎的・基本的な事項に関する問題や観察、実験の技能に関する問題については、よくできていた。
- 観察、実験から得られた結果をもとに、考察・推論する問題については、いま一歩であった。
- データのもつ意味や単位の意味を理解し、複数のデータを活用して数値処理を行う問題については、十分ではなかった。

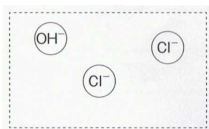
3 課題がみられた問題例

《問題例①》

- 5 (2) 図4は、実験1の①において、ある時点で図4の水溶液中のナトリウムイオンと、中和によって生じた水分子のようすをモデルで示したものであり、 Na^+ はナトリウムイオンを、 H_2O は中和によって生じた水分子を表している。図4の状態のとき、水溶液中の塩化物イオンと、水酸化物イオンは、それぞれいくつあるか。その数だけ、塩化物イオンの記号 Cl^- と、水酸化物イオンの記号 OH^- を、図4の「 --- 」の中にかき入れなさい。



【正答例】



【解答の状況】

- 2分子の塩酸が中和に関与したということを読み取れずに、水酸化物イオンを2個、塩化物イオンを1個かき入れている解答が多かった。

【課題】

自然の事物・現象や原理・法則をモデルを使って理解したり、説明したりすること。

《問題例②》

7

[実験 2]

③ 回路に流れる電流を0A～3.0Aまで0.5Aずつ変化させたときの電流計と電子てんびんの値を記録した。表 1 は、これをまとめたものである。

表 1

電流計の値[A]	0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0
電子てんびんの値[g]	200	195	188	171	150	129	110

④ 表 1 から、それぞれの電流の大きさのとき、おもりが電磁石から受ける磁力の大きさを求めた。ただし、100 g の物体にはたらく重力の大きさを 1 N とする。

(3) 実験 2 の③において、電流が1.0 A のとき、紙箱の上面がおもりの底面から受ける圧力の大きさは何 N/m^2 か。求めなさい。

【正答】 $1880 \text{ N}/\text{m}^2$

【解答の状況】

- おもりの底面積の単位を cm^2 から m^2 に換算すること、電子てんびんの値である 188 g が何 N の力に相当するかを重力 1 N の定義を基に換算することができずに、正答を導き出せていない解答が多かった。

【課題】

物理量の定義とその単位がもつ意味を関係付けて理解すること。物理量の単位の換算を正確に行うこと。

4 今後の学習指導に向けて

○ 科学的に探究する活動を取り入れた観察、実験の重視

自然の事物・現象の中に問題を見だし、課題解決のために自ら観察、実験の計画を立て、条件設定を行うなど、目的意識をもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈する能力と態度を育成する。

○ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力の育成

身近な自然現象、身の回りの生活用品、科学技術等を授業で取り上げ、理科の学習と実生活とを関連付けながら、学習を通して得られた知識・技能を活用して課題を解決する力を育成する。

○ 科学的に考察し表現する能力と態度の育成

仮説を立てて観察、実験を行い、表やグラフの作成、モデルの活用、コンピュータなどの活用、レポートの作成や発表などを通して、科学的に考察し表現する能力と態度を育成する。

英語

1 出題の特徴

- リスニングテストでは、基礎的な事柄を扱い、「聞くこと」のほかに「話すこと」や「書くこと」を結び付けた、実際のコミュニケーションに近い能力をみる問題を出題した。
- 対話文や物語などを読んで、文脈を正しく理解するとともに、概要や要点を把握する力をみる問題を出題した。
- 話の流れや前後関係の中で、場面に合った内容を英語で適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

- リスニングテストでは、基礎的・基本的な表現を用いた短い対話を聞いて理解する力をみる問題については、よくできていた。少し長めの対話を聞き、概要や要点を捉えて書く力をみる問題については、いま一歩であった。
- 対話文を読んで基本的な会話表現を選ぶ問題や、資料及び対話から正しい情報を読み取る力をみる問題については、できていた。
- 対話文を読み取り、場面にふさわしい適切な英語で表現する力をみる問題については、文脈を理解していない解答が多く、いま一歩であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

1 テスト3

〈問題文は一部省略〉

2人の対話を聞いて、メモの(A)～(C)には、対話の中で用いられた英語1語を、下線部(D)には、適切な英語を2語以上で書きなさい。

3 We need to _____ (D) _____ because we'll practice until 2:30.

【正答例】 bring lunch

【解答の状況】

- 対話の中で使われていた forget をそのまま使った解答が多かった。
- 解答が思い浮かばず、無関係な語を書いた解答や無答が多かった。

【課題】

自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。聞き取った内容を他の簡単な表現で言い換えること。

《問題例②》

2

〈対話文は省略〉

- (3) 次の質問に対する答えが完成するように、下線部に適切な3語以上の英語を書きなさい。

What did James find when Aki showed him the *kamishibai* cards?

He found that the performer could _____ on the back of the *kamishibai* cards.

【正答例】 read the story

【解答の状況】

- 本文をそのまま抜き出し the story is とした解答が多かった。
- 内容理解が不十分で、話の流れに合わない英語を書いた解答が多かった。

【課題】

文の前後の関係をよく把握し、状況にふさわしい表現を考えて正確に英語を書くこと。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な事項の確実な定着

基礎的・基本的な語彙や英文を学習する際に、単に暗記するのではなく、「聞く」「話す」「読む」「書く」という言語活動を適宜組み合わせるなどして、繰り返し学習することで、確実な定着を図る。

○ 読み手に正しく伝わるように書く力の育成

「自分の気持ちや考えを短い英文で書く」「手紙、日記、スピーチの原稿を書く」などの自己表現活動の中で、自分の伝えたいことを適切な表現を用いて読み手に正しく伝わるように書く力を育成する。

○ 文脈に即して内容を読み取る力の育成

一語一語の意味の確認、一文一文の解釈などの断片的な学習にとどまらないように、内容を日本語や英語でまとめてみるなどの活動を取り入れ、本文の概要や要点、筆者の心情などを文脈に即して読み取る力が身に付くようにする。